



各位

宮古工業高等学校での出前授業の報告

2019年12月20日

一般社団法人 電気自動車普及協会(APEV)

代表理事 田嶋 伸博

皆様におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

一般社団法人電気自動車普及協会(APEV)は過去2回宮古島で出前授業を行ってまいりました。

この度は、宮古島市役所エコアイランド推進課の依頼により、宮古工業高等学校自動車科・機械科3年生を対象として次世代自動車に関する出前授業を行いましたので、ご報告致します。

「記」

- 1、日時:2019年12月13日(金)12:25~14:45
- 2、場所:沖縄県宮古島市宮古工業高等学校視聴覚室
- 3、受講者:機械コース、自動車コース合計の25名
- 4、講師:APEV理事 佐藤員暢
- 5、宮古島市役所担当者:エコアイランド推進課 平良 亮
- 6、宮古工業高等学校担当者:石嶺真睦 教諭 他2名
- 7、演題:次世代自動車の現状と将来

8、内容:

1)講義①12:25~13:10(45分)

APEVを紹介した後、次世代自動車・電気自動車について、現状と普及予測についてパワーポイントを用いて説明した。

2)講義②13:15~13:55(40分)

先進自動車の機能・CASE・MaaS・V2X(V2N,V2V,V2I,V2P)・自動運転についてパワーポイントを用いて説明した。

3)ディスカッション 14:00~14:45(45分)

生徒を4つのグループに分け、宮古市におけるMaaSについてグループ内で25分間ディスカッションし、話し合った内容をまとめ各グループ5分間の発表の場を設けた。

9、講師(佐藤理事)所感

学生さんや先生からは、中国をはじめ世界のEVの普及の目覚ましさに驚いたようです。

また、EVの部品構成からEV自体の構造、形状の自由度が高い乗り物であることは理解して頂いた。

学生さんのディスカッションでは、宮古島でのMaaSを想像してもらいましたが、乗り物の空席情報を利用する意見やヘリコプタの電動化、宮古牛、馬による軽車両の活用で静かで自然の観光を楽しんでもらえる島にしたいなどの話も出てきました。また、物流にドローンを使用するとか空飛ぶ車の構想も出てきました。

可能性は未知でも人の移動や物流システムについて考える機会を提供でき、有意義だったと考えます。

10、新聞記事:切り抜きは次ページ参照

この出前授業は地元の宮古新報の取材を受け、翌14日の紙面にカラー写真入りで掲載されました。

調査

一環で

のサマーキャンプに続き2
回目。このウインターキャ

ンプでは参加希望者が殺到し、同校の観光学科、日本語学科、運動系学科、心理学科から学生が参加した。ウインターキャンプの日程は15日まで。宮古島の滞在中、学生らは沖釣りや魚のさばき方、三線などを体験したほか、狩猟中学校で台湾語、英語の出前授業も実施した。

宮工で出前講座

EV車(電気自動車)メリット強調

普及協会の佐藤氏が講義

県立宮古工業高校(金城透校長)自動車機械システム科で学ぶ3年生を対象にしたEV普及促進事業にかかる出前講座(主催・市企画制作部エコアイランド推進課)が13日午後、同校自動車機械棟視聴覚室で開かれた。

同講座は講師に電気自動車普及協会の佐藤暢(かづの)理事を迎えて行われた。佐藤氏は徳島県出身。1953年生まれ、66歳。徳島大学工学部卒業後、同大非常勤講師、徳島工業短大教授、四国EVチャレンジ2000委員会副委員長、

愛媛県EVセンター長など歴任。電気自動車のエキスパートとして積極的に普及に努めている。

将来の自動車整備士をめざす生徒らを前に「次世代自動車のシステムの構成とその特徴」と題して行われた同講座で佐藤氏はその中で「次世代自動車はハイブリット車、電気自動車、燃料電池車などに定義される。ハイブリット車はガソリンエンジンと両方使用するもので課題が残る。燃料電池は水素ガス運搬に問題があり、コストもかかる」とデメリットを説明。その上で「電

自動車電気システム科の生徒を対象に開かれたEV自動車出前講座。宮古工業高校



気自動車(EV車)は排ガスが出ない低騒音低燃費とエコな面があるが、充電が必要、インフラ整備が必要、エンジン車に比べ充電走行距離が、ガソリン車に比べ短いなどの課題がある」とメリットとデメリットを説明。また各国の現状を説明し、「宮古は電力に余裕があるし、エリアも狭いの」でEV車に向いている「な

宮古新報 12月14日号切り抜き



講義



グループディスカッション

弊社では引き続き、会員を募集しております。お気軽に事務局までお問い合わせください。

●トップページ <http://www.apev.jp/> ●入会ご案内ページ <http://www.apev.jp/entry/>

□正会員(企業向け):年会費 1口10万円

□賛助会員(個人向け):年会費 1口1万円

□特別会員(行政機関・官公庁・マスコミ関係者様向け):年会費 無料

★お問い合わせ先:一般社団法人 電気自動車普及協会(APEV)事務局
〒113-0033 東京都文京区本郷 7-3-1 東京大学 情報学環・福武ホール
TEL:050-3375-4937 FAX:050-3153-2686 E-mail:info@apev.jp